

2022年2月期

決算説明会資料

第45期 第2四半期
(2021年3月1日～2021年8月31日)

2021年10月11日

コーナン商事株式会社

(7516)

<https://www.hc-kohnan.com/>

2022年2月期 第2四半期決算概要



売上高 2,189億円 前期比 98.6% 計画比 101.7% 前々期比 123.6%

- 日用品やDIY用品で前期の反動減と8月の長雨による季節商品の不振が影響
- PRO向け資材・工具、リフォーム関連、ペット関連が好調に推移

売上総利益 829億円 前期比 98.1% 計画比 100.5% 前々期比 126.7%

- 売上高が前年を下回ったことにより減少

営業利益 160億円 前期比 74.4% 計画比 94.3% 前々期比 137.0%

- 売上総利益が減少したことに加え、販売管理費が前年より増加したことにより減益
- 前期自粛した販売促進に関する費用や、新店増加などによる物件費、人件費の増加が減少要因

**親会社株主に帰属する
当期純利益 101億円 前期比 79.7% 計画比 101.2% 前々期比 157.6%**

損益計算書（連結）



- 売上高は、前年のコロナ対策商品の需要やテレワーク・外出自粛による収納用品・DIY用品の需要などの反動減と8月の全国的な長雨による季節商品の不振により、前年を下回って着地（計画比101.7%）
- 売上総利益は、売上高の減少により前年割れし、販管費の増加により、営業利益も前年割れ（計画比94.3%）
- 減損損失の減少により、純利益は101億円を確保（計画比101.2%）

項目（百万円）	2021年2月期 第2四半期	売上比	2022年2月期 第2四半期	売上比	前期比	前期比 増減	計画比	前々期比
売上高	222,073	-	218,972	-	98.6%	△3,100	101.7%	123.6%
営業収入	7,405	-	7,702	-	104.0%	296	101.3%	105.7%
営業収益	229,479	-	226,675	-	98.8%	△2,803	101.7%	122.9%
売上総利益	84,534	38.07%	82,957	37.88%	98.1%	△1,577	100.5%	126.7%
販売管理費	70,401	31.7%	74,629	34.1%	106.0%	4,228	102.0%	122.2%
営業利益	21,539	9.7%	16,030	7.3%	74.4%	△5,508	94.3%	137.0%
経常利益	20,834	9.4%	15,154	6.9%	72.7%	△5,679	94.1%	134.8%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,690	5.7%	10,117	4.6%	79.7%	△2,573	101.2%	157.6%

損益計算書（連結） 販売管理費



- 人件費の増加は新店オープンによる人員増加ならびに既存店のパート採用等によるもの
 - その他販管費のうち、販売促進費や広告宣伝費が増加
(販促費 +5.4億円、チラシ等の広告宣伝費 +3.6億円)
- 販売促進に関する費用は前年コロナ禍で抑制していたが、今期は、前々期並みの計画
その他として、流通費、支払手数料、業務委託費等増加

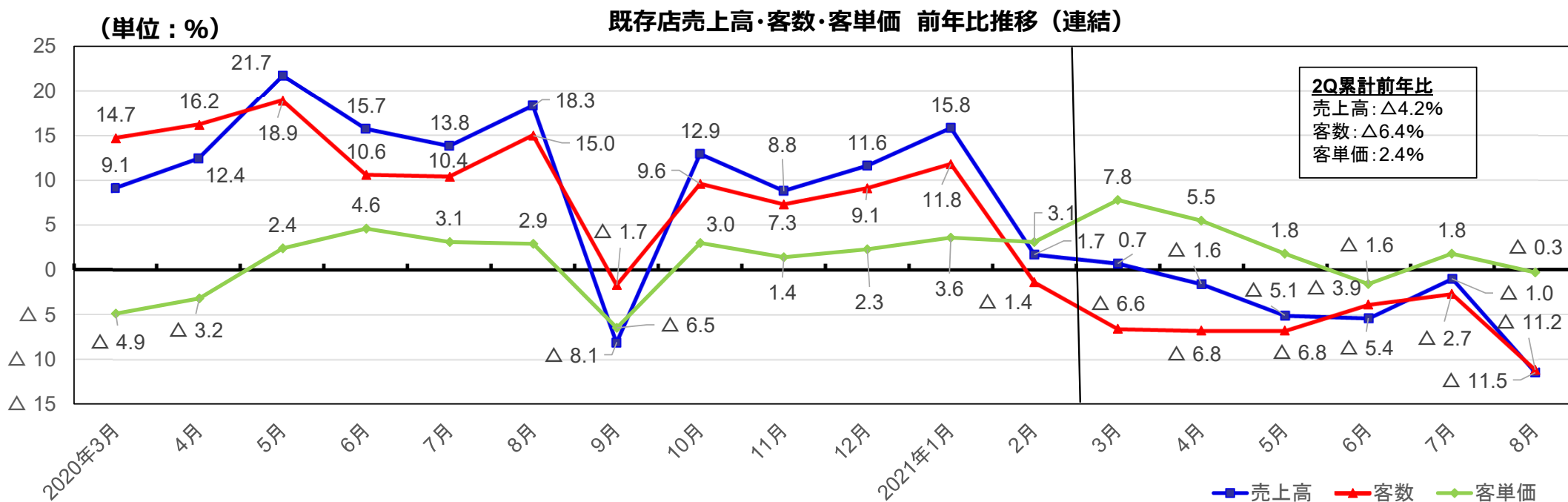
項目（百万円）	2021年2月期 第2四半期	売上比	2022年2月期 第2四半期	売上比	増減額	前期比	計画比
人件費	23,952	10.8%	25,277	11.5%	1,324	105.5%	103.2%
賃借料	22,307	10.0%	23,035	10.5%	727	103.3%	100.8%
減価償却費等	6,594	3.0%	6,975	3.2%	380	105.8%	95.8%
その他販管費	17,546	7.9%	19,341	8.8%	1,794	110.2%	104.4%
販売管理費計	70,401	31.7%	74,629	34.1%	4,228	106.0%	102.0%

既存店前年比伸び率（売上高・客数・客単価） 連結



□ コロナ関連商品の反動減の影響により、売上・客数ともに前年割れし、特に日用品や衛生用品、DIY用品において客数が落ち込み

□ 客単価は、前年コロナ禍での下落から回復傾向



商品部門別売上（連結/コーナン単体）



- ホームインプルーブメントは、PRO商材、リフォーム、園芸が好調だが、一般向けDIY用品は前年割れ
- ハウスキーピングは、前年コロナ関連需要の反動により減少
- ペット・レジャーは、ペット用品を中心に底固く推移

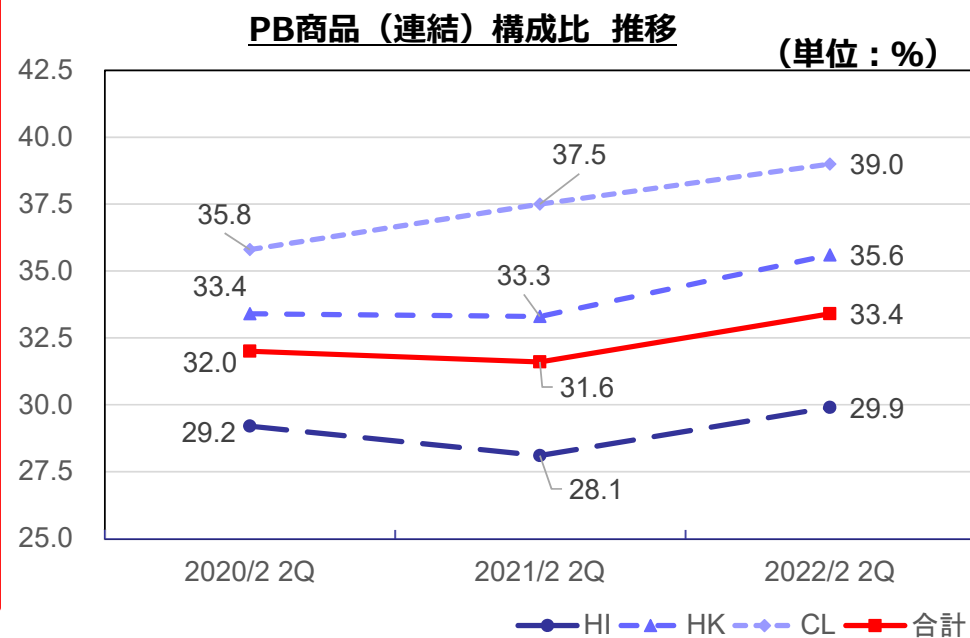
商品部門 (百万円)	商品動向	連結			コーナン単体			
		売上高 2021年 2月期 第2四半期	2022年 2月期 第2四半期	売上構成比 (前年同期)	売上高 2021年 2月期 第2四半期	2022年 2月期 第2四半期	前年同期比	売上構成比 (前年同期)
ホームインプルーブメント (DIY用品) HI	昨年の工事自粛の反動もありPRO商材、 リフォームは好調。一般向けDIY用品は巣 ごもり需要が一回りし前年割れ	99,595	103,562	47.3% (44.8%)	80,071	83,125	103.8%	42.4% (40.1%)
ハウスキーピング (家庭用品) HK	昨年ほどのコロナ関連需要はなく、日用品 を中心に反動減	79,848	73,318	33.5% (36.0%)	76,185	69,453	91.2%	35.5% (38.2%)
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品) CL	在宅時間の充実傾向が続いておりペット関 連は継続して好調	35,359	35,705	16.3% (15.9%)	35,039	35,408	101.1%	18.1% (17.6%)
その他 (100円ショップ、灯油、自販機)	-	7,269	6,387	2.9% (3.3%)	8,339	7,928	95.1%	4.0% (4.1%)
合計	-	222,073	218,972	100.0% (100.0%)	199,635	195,916	98.1%	100.0% (100.0%)

PB商品部門別売上（連結）



- 全部門合計で、前年同期比103.7%と好調に推移
- ハウスキーピングは、前年コロナ禍による冷感マスク需要とテレワークによるオフィス家具需要の反動と扇風機・エアコンなどの季節商品の不振により減少

商品部門 (百万円)	連結						
	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期		
	PB 売上高	PB 売上 構成比	PB 売上高	PB 売上 構成比	PB 売上高	PB 売上 構成比	前年 同期比
ホームインプロブメント (DIY用品) HI	19,767	29.2%	25,090	28.1%	27,320	29.9%	108.9%
ハウスキーピング (家庭用品) HK	19,938	33.4%	25,407	33.3%	24,996	35.6%	98.4%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品) CL	9,693	35.8%	11,313	37.5%	11,766	39.0%	104.0%
合計	49,400	32.0%	61,810	31.6%	64,083	33.4%	103.7%



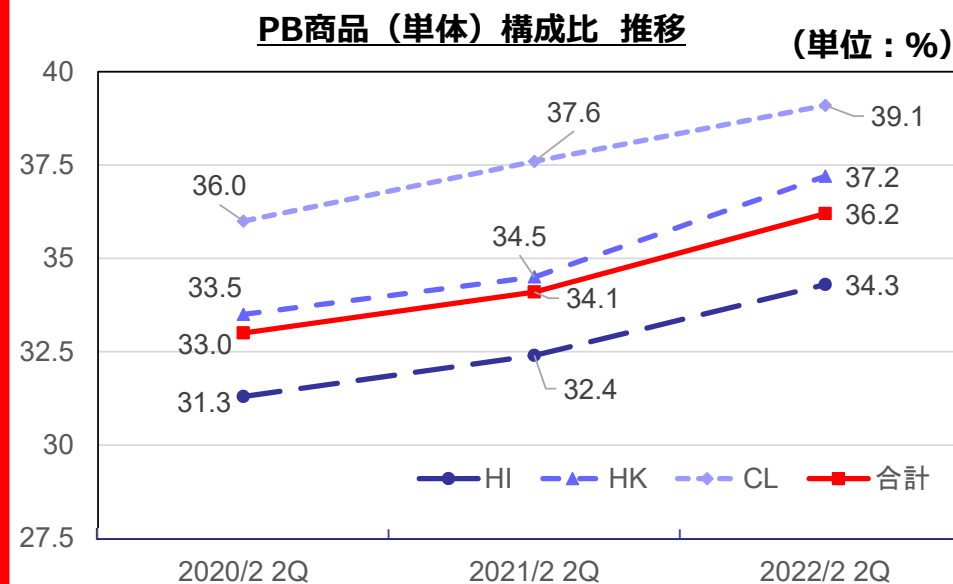
※リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出

PB商品部門別売上（コーナン単体）



- 前年同期比103.6%と好調に推移
- 好調：合板、ワイヤーメッシュ、セメント、除草剤、ごみ袋、ガステーブル、ペットシート、猫フード 等
- 不調：冷感マスク、衣装ケース、組立家具、ハンドソープ、扇風機、網戸、すだれ 等

商品部門 (百万円)	コーナン単体						
	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期		
	PB 売上高	PB 売上 構成比	PB 売上高	PB 売上 構成比	PB 売上高	PB 売上 構成比	前年 同期比
ホームインプローブメント (DIY用品) HI	19,423	31.3%	24,191	32.4%	26,275	34.3%	108.6%
ハウスキーピング (家庭用品) HK	19,735	33.5%	25,100	34.5%	24,710	37.2%	98.4%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品) CL	9,628	36.0%	11,227	37.6%	11,686	39.1%	104.1%
合計	48,786	33.0%	60,520	34.1%	62,672	36.2%	103.6%



PB売上構成比目標：40%（2025年）

※リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出

事業会社/業態別実績 連結合計・コーナン単体



- PRO業態は、前年ほどの工事自粛もなく好調に推移し、HCはコロナ需要の反動により前年割れ
- 粗利益率は、PB商品の構成比UP (+2.1pt) による押し上げ効果はあったが、原材料高騰や円安傾向、海上運賃の高騰など押し下げ要因があり低下

(百万円)		2022年2月期 第2四半期	売上高 前年同期比	粗利益率	粗利益率 前年同期	粗利益率 前年差
連結合計	計	218,972	98.6%	37.88%	38.07%	△0.19pt

(百万円)	業態	2022年2月期 第2四半期	売上高 前年同期比	粗利益率	粗利益率 前年同期	粗利益率 前年差
コーナン (単体)	HC	158,774	94.9%	39.34%	39.53%	△0.19pt
	PRO	33,413	112.3%	35.82%	34.71%	1.11pt
	その他*	3,728	-	-	-	-
	計	195,916	98.1%	38.53%	38.66%	△0.13pt

*その他：EC、他社への商品供給（自社グループ内含む）等

貸借対照表（連結）



科目（百万円）	2021年2月期	2022年2月期2Q	増減	増減要因他
流動資産計	119,422	127,492	8,069	
現金及び預金	14,681	12,533	△2,148	
売掛金	8,569	11,588	3,019	キャッシュレス比率の増加（売上比 前年34.5%→約42%）
商品及び製品	88,245	93,855	5,610	商品在庫増※（塗料・作業用品・ダイニング用品等）
固定資産合計	275,673	275,639	△33	
有形固定資産	189,767	188,996	△771	
無形固定資産	28,793	28,669	△124	のれん償却による減少
資産合計	395,095	403,131	8,035	
流動負債計	104,665	107,343	2,677	
買掛金	40,970	42,700	1,729	時期的（8月末）要因
短期借入金	6,437	12,312	5,875	在庫増の影響
1年内返済長期借入金	26,113	25,320	△792	
固定負債合計	157,143	157,844	701	
長期借入金	85,941	87,990	2,049	在庫増の影響
商品自主回収引当金	757	710	△47	
純資産合計	133,287	137,943	4,656	自己資本比率 34.2%
負債純資産合計	395,095	403,131	8,035	

※商品在庫増・・・コロナ禍での海外輸入品の安定調達をはかり、在庫増。下期にかけては調整。

有利子負債に関して



- 在庫増加の影響により借入金は増加傾向
- DER（有利子負債÷純資産）：1.2倍（前期末も1.2倍）
- 自己資本比率：34.2%

(単位：億円)

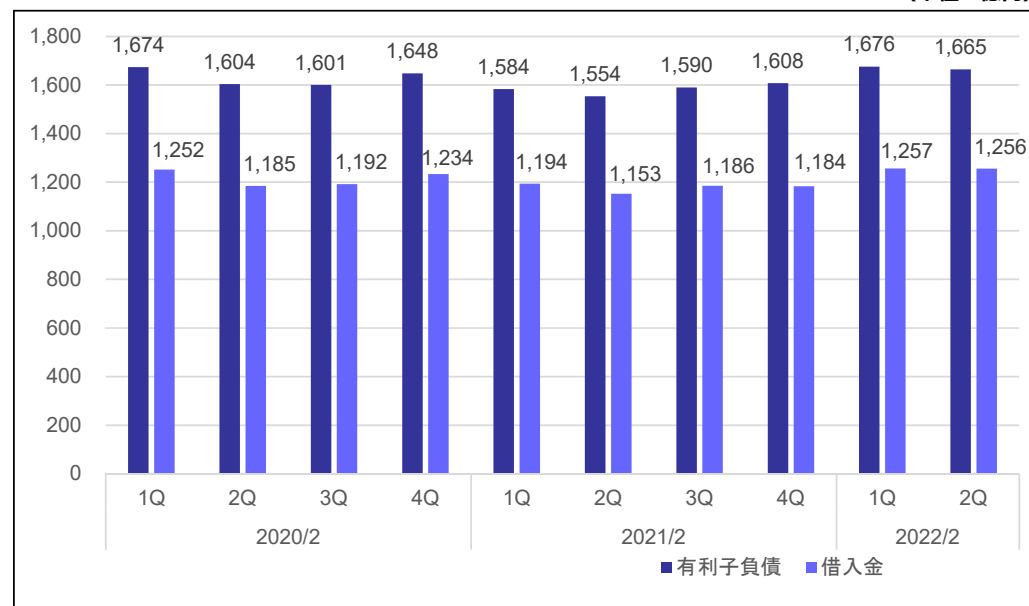
科目	2021年2月期	2022年2月期 第2四半期	増減	増減要因他
有利子負債 合計（※）	1,608	1,665	56	在庫増による影響
内 借入金 合計（※）	1,184	1,256	71	

※有利子負債合計：借入金合計+1年内リース債務+リース債務+1年内長期未払+長期未払

※借入金合計：短期借入金+長期借入金+1年内長期借入金

有利子負債・借入金 推移表

(単位：億円)

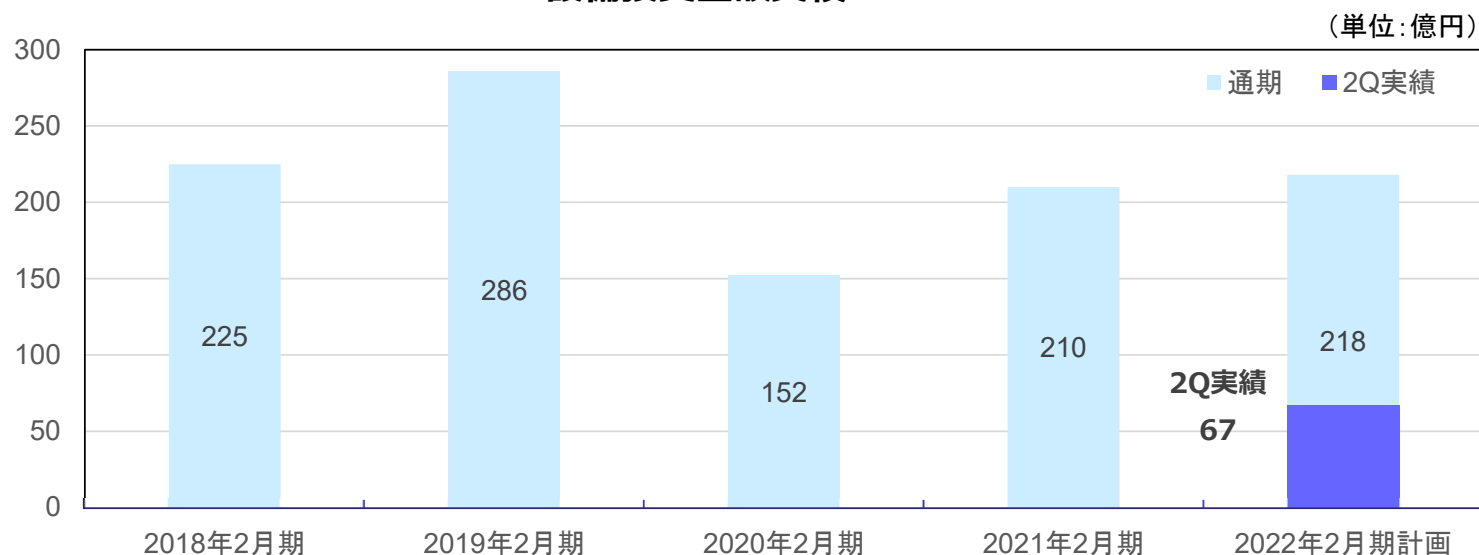


設備投資実績・計画



- 2022年2月期第2四半期の設備投資実績は約67億円
- 第3次中期経営計画スタートの45期以降はシステム構築及び物流強化への投資を直近5カ年の約4倍を計画し、当期は店舗新設・改装に加え、システム関連（POSシステム、新基幹システム等）への投資金額を見込む

設備投資金額実績



※設備投資金額はリース資産を含む。

出店状況（2021年3月～8月オープン店舗）



- HC : 6店舗、PRO : 4店舗、CAMP DEPOT : 2店舗、建デポ : 1店舗、計13店舗出店
- CAMP DEPOT 2号店、3号店を、ホームセンター榎原香久山店、綾川店に隣接して出店
- 子会社化後、初となる建デポの新店（小平小川町店）を東京都に出店
- 投資効率を勘案し、新店13店舗中10店舗は、居抜き出店

	業態	店舗名	居抜き	所在地	売場面積	開店年月日
1	HC	港南台バース店	●	横浜市港南区	2,310m ²	2021.4.22
2		ミッテン府中店	●	東京都府中市	2,970m ²	2021.5.28
3		イズミヤ小林店	●	兵庫県宝塚市	1,848m ²	2021.6.2
4		アクロスプラザ稲沢店	●	愛知県稲沢市	6,930m ²	2021.8.13
5		南芦屋浜店	●	兵庫県芦屋市	2,739m ²	2021.8.18
6		笠岡シーサイドモール店	●	岡山県笠岡市	1,815m ²	2021.8.25
7	CAMP DEPOT	榎原香久山店	●	奈良県榎原市	957m ²	2021.3.19
8		綾川店	●	香川県綾歌郡	512m ²	2021.7.2

出店状況（2021年3月～8月オープン店舗）



	業態	店舗名	居抜き	所在地	売場面積	開店年月日
9	PRO	高松元山店		香川県高松市	2,057㎡	2021.3.17
10		WORK&TOOL 寝屋川南インター店	●	大阪府寝屋川市	495㎡	2021.4.7
11		呉広支所前店		広島県呉市	1,446㎡	2021.4.20
12		WORK&TOOL 南千里店	●	大阪府吹田市	495㎡	2021.7.7
13	建デポ	小平小川町店		東京都小平市	825㎡	2021.6.2

■ アクロスプラザ稲沢店（愛知県）



■ CAMP DEPOT 綾川店（香川県）



■ 建デポ 小平小川町店（東京都）



店舗数（2021年8月末時点）



- 20年前に第1号店を出店したコーナンPROの店舗数は、今期100店舗に到達
- CAMP DEPOTは今期末に6店舗（2021年8月末時点 3店舗）まで増える見込み

2021年8月末時点 490店舗 前期末比（開店13店舗 閉店4店舗）

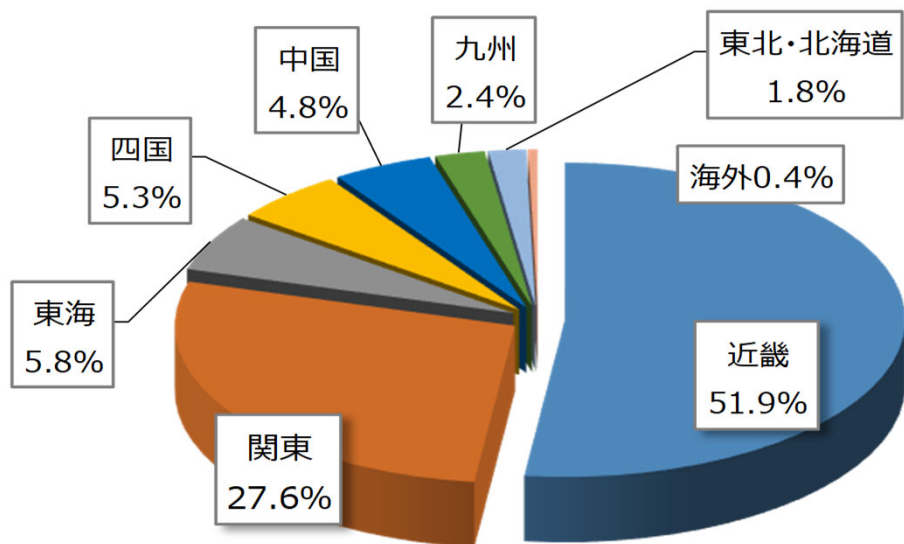
国内	482店舗 (開店13閉店4)	HC		PRO			CAMP DEPOT
		302店舗	6店舗	101店舗	4店舗	66店舗	3店舗
		(開店6閉店2)	-	(開店4閉店1)	-	(開店1閉店1)	(開店2)
海外	8店舗						
		【ベトナム】					
		8店舗					
		(開店閉店なし)					

地域別売上高・店舗数実績（2021年3月～8月）

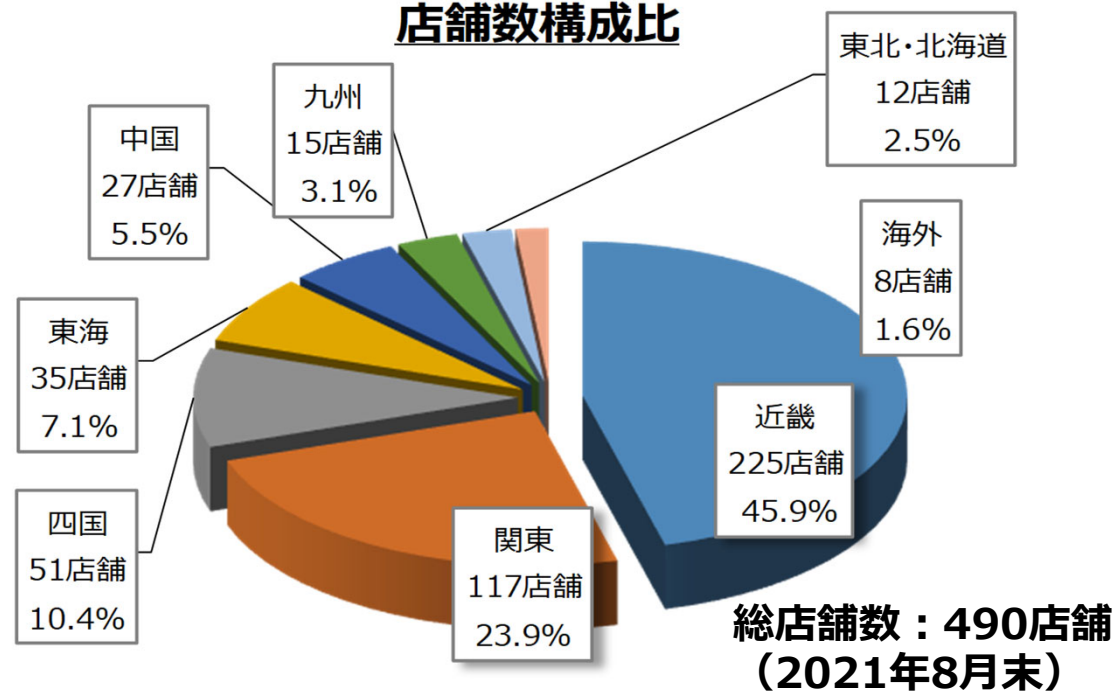


- 近畿、関東で売上高の約80%を占める
- 関東では新規出店効果と建デポの好調により、前期よりも売上が伸びている

売上高構成比



店舗数構成比



出店状況（2021年9月以降オープン予定店舗）



- PROとHCの一体型店舗である国道171号向日町店を9月29日にオープン
- 居抜き出店を活用し、出店コストを抑え効率的な出店に取り組む

業態	店舗名 /出店予定店舗数	居抜き	所在地	予定売場面積	開店予定年月日
HC	国道171号向日町店		京都府向日市	5,610㎡	2021.9.29
	西野山店	●	京都市山科区	2,772㎡	2021.10.6
	6店舗		横浜市青葉区他	17,850㎡	2021年下期
PRO	2店舗		京都府亀岡市他	2,838㎡	2021年下期
CAMP DEPOT	大津堅田店	●	滋賀県大津市	627㎡	2021.9.3
	鈴鹿中央通り店	●	三重県鈴鹿市	660㎡	2021.9.23
	貝塚店	●	大阪府貝塚市	561㎡	2021年下期
建デポ	1店舗		東京都練馬区	1,250㎡	2021年下期
コーナンベトナム	1店舗		ハノイ市	1,500㎡	2021年下期
合計	15店舗			33,668㎡	

2022年2月期業績予想（連結）



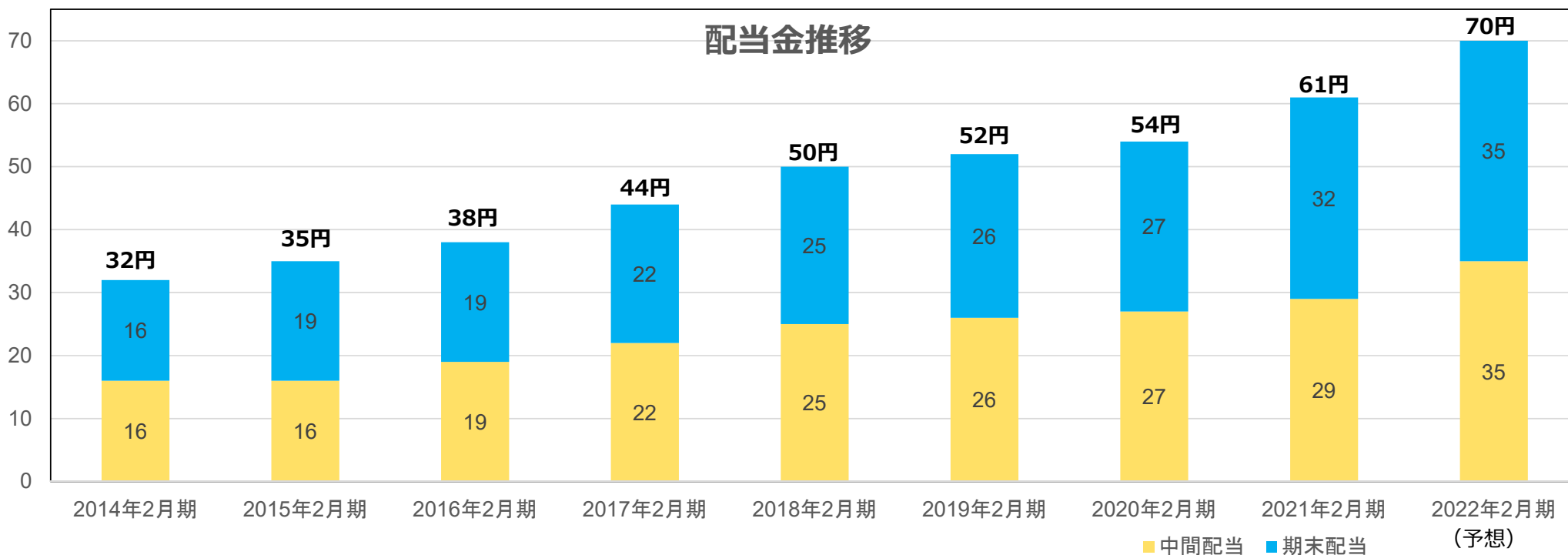
- 通期の業績見通しに関しては、当期初の公表通り、変更なし
- 引き続き、第3次中計の5つの戦略を軸に、魅力あるPB商品の開発、ECサイトの商品情報充実によるEC売上の強化、新業態であるキャンプデポの継続出店、PROとHCの一体型店舗の出店、「納得家電」導入による既存店の改装などに取組み、売上・利益ともに通期計画の達成を目指します

項目 (百万円)	2022年2月期 第2四半期	前年 同期比	計画比	下期計画 (通期-2Q実績)	当初 計画比	前年 同期比	通期	前年 同期比
営業収益	226,675	98.8%	101.7%	215,925	98.3%	101.6%	442,600	100.1%
売上高	218,972	98.6%	101.7%	208,528	98.3%	101.7%	427,500	100.1%
売上総利益	82,957	98.1%	100.5%	79,343	99.5%	104.0%	162,300	100.9%
営業収入	7,702	104.0%	101.3%	7,398	98.6%	98.1%	15,100	101.0%
販売管理費	74,629	106.0%	102.0%	75,371	98.1%	101.2%	150,000	103.5%
営業利益	16,030	74.4%	94.3%	11,370	109.3%	121.2%	27,400	88.6%
経常利益	15,154	72.7%	94.1%	10,646	109.8%	119.1%	25,800	86.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	10,117	79.7%	101.2%	6,183	98.1%	103.8%	16,300	87.4%

配当に関して



- 基本方針：業績を勘案した安定配当を継続して行う
- 中間配当に関しては、当初予想より3円増配し35円とし、期末配当も35円、年間70円の見込み
- 2022年2月期で8期連続の増配の見込み



- JPX日経インデックス400の構成銘柄として選定、HC企業の採用は当社のみ（2021年8月時点）
- 2022年4月からスタートする新市場区分において、2021年7月に東京証券取引所よりプライム市場の上場維持基準に適合の通知を受領

■ JPX日経インデックス400に採用



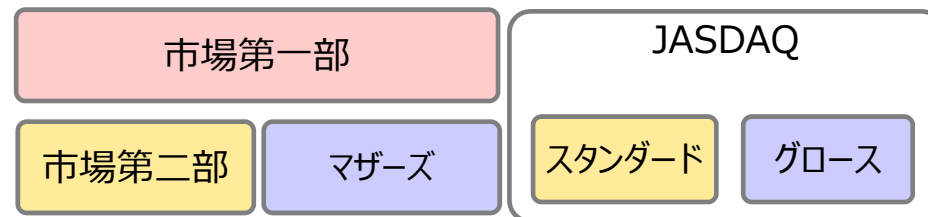
JPX日経インデックス400は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。東京証券取引所と日本経済新聞社が共同で算出を行っています。（日本取引所グループHPより抜粋）

■ 主な指標とウエイト

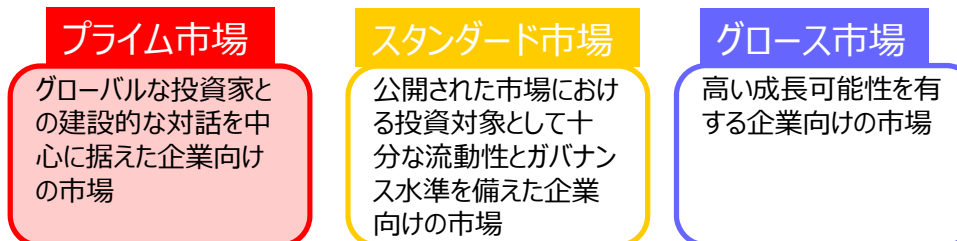
- ① 3年平均ROE：40%
- ② 3年累積営業利益：40%
- ③ 選定基準日時点における時価総額：20%

■ 新市場区分「プライム市場」適合

現在の市場区分



見直し後の市場区分（2022年4月4日）





2022年2月期 主要な取組み



新店紹介：HCとPROの一体型店舗 国道171号向日町店



■ 店舗外観



■ ホームセンター売場



■ PRO売場



- 2021年9月、京都府向日市に ホームセンターコーナン国道171号向日町店をオープン
- ホームセンターコーナンとコーナンPROが、1つの建物に入った一体型の店舗として、お客様の買い回り・利便性向上につながる店舗づくりを実施

新店における新たなチャレンジ



■「納得家電」コーナー



- 店内で「納得家電」売場のみ棚板や什器の色を黒に統一し、棚の高さも抑え見通し良く配置
- 「見やすく、選びやすく、触りやすい」売場を実現
- 価格帯や品揃えの基本は、PB商品を中心に低価格・単機能で構成

PRO業態の取組み



■ 電動工具売場 品揃え強化



■ 「空調服」販売好調



■ SNSによる情報発信



- 改装店舗（菅原店）において電動工具・先端パーツの品揃えを強化。前年比110%で推移
- 季節商材は、「空調服」の売場展開を強化し、前年比150%の販売数を達成
- 職人さん向けにSNSでの情報発信を強化し、来店頻度を上げる仕掛けづくり

リフォームの取組み



■ カスタムリフォームコーナーの展開



カスタムリフォーム榎原香久山ショールーム

■ オンライン対応の拡充

あなたにぴったり
お家にいながら
気軽にお見積り

▶ **お電話**で見積り受付!
お近くのコーナンリフォームセンターにつながります!

▶ **WEB**で見積り受付!



公式WEBサイトに「バーチャル・ショールーム」掲載

- 店頭ショールームを設置し、二級建築士等の有資格者が在籍するカスタムリフォームコーナーを備えた店舗を増やし、「自分たちにぴったりの暮らし」をつくるためのリフォームをサポート
- 従来店頭のみで対応していた工事見積もりを、電話やWEBでの方法も追加し、公式WEBサイトの「バーチャル・ショールーム」でカスタムリフォームコーナーの様子を閲覧可能とした

ECの取組み



■リードタイムの短縮



対象商品は当日出荷可能 店舗限定翌日受取サービス

■掲載情報の充実



使用シーンをイメージ
しやすい写真の掲載

当社公式YouTubeチャンネルへの
リンク

- 当日12時までの注文で当日出荷の「めちゃ早便」や、一部商品について当日10時までの注文で翌日に受取可能（2店限定）とするなど、リードタイム短縮のためのサービスの拡充
- 商品紹介ページに写真や商品の特長、説明などを充実させ、購買意欲を向上させる工夫
YouTubeやInstagram、Twitterなど、当社公式SNSとの連携も強化し、販売促進を実施

■「Instagram」での店舗紹介



■「Twitter」で新店オープンの案内発信 ■ 公認アンバサダーの投稿



- 「Instagram」でのインスタライブや「Twitter」を使用し、新店舗の売場情報を発信し来店を促進
- 公認アンバサダーを選出し、自社PB商品の情報発信を強化
- 「Instagram」や「Twitter」の会員数も順調に増加

PB商品 I : 売場での販促強化



■「ショーカード」による商品紹介



LIFELEX
キッチンなどの収納に大活躍
連結できる保存容器



同じシリーズで連結でき
スペースを有効活用



詳細での販売店舗
S 380m | 452283189911 S 280m | 452283189928 S 500m | 452283189935
M 240m | 452283189934 M 480m | 452283189973 M 750m | 452283189937
コーナン
#05-1021-010



- 売場にPB商品の活用方法等を説明する「ショーカード」を設置し、商品の特長をわかりやすく発信
- 「ショーカード」の右上のQRコードを読み取るとコーナンeショップサイトにリンクし、その場で詳しい商品情報の確認が可能

PB商品Ⅱ：アースカラーを取り入れた商品開発例



■ホースリール



■タープ



■敷パッド



- 流行のアースカラーを取り入れた商品の開発
- 当社レジャー用品やインテリア用品のシーズンカタログにもアースカラーの商品提案を実施

PB商品Ⅲ：ご紹介



■ 連結保存容器



■ 真空断熱タンブラー



冷たい飲み物を入れても
結露しにくい



温かい飲み物を入れても
本体が熱くなりにくい

- 簡単に連結でき、冷蔵庫等の限られたスペースを有効活用可能
調味料から文具・キャンプ時と幅広く活躍できる商品
- 結露しにくく、熱くなりにくい真空断熱構造のため冷たい飲み物にも温かい飲み物にもオススメ

ESGに関する取組み I



■ 健康経営宣言



2021年9月22日
コーナン商事株式会社

各位

「健康経営宣言」策定のお知らせ

コーナン商事株式会社（代表取締役社長：疋田 直太郎、以下当社）は、従業員の健康の保持・増進を図り、当社の経営理念のひとつである「生産性の向上により企業の発展と社員の幸福を一致させます」の実現を目指し、「健康経営宣言」を策定いたしました。今後も従業員の健康増進を支援し、健康経営を一層推進してまいります。

【健康経営宣言】

当社は、従業員が心身ともに健康で、いきいきと働くことにより、個性や能力を最大限に発揮することができ、企業の発展につながると考えます。

当社の経営理念に基づいた指針としている「生産性の向上により企業の発展と社員の幸福を一致させます」につながる健康の保持・増進に努め、企業・健康保険組合・産業医・従業員・従業員とその家族が一体となって、健康づくりを推進します。

■ 災害時の物資供給協定締結



■ 国連難民支援キャンペーン



- 健康経営宣言策定により、従業員の健康の保持増進を図り、生産性の向上につなげる
- 2021年9月に芦屋市と、「災害時における物資供給に関する協定」を締結
- ホームセンター店舗において国連難民支援キャンペーンの受付拠点設置に協力

ESGに関する取組みⅡ：小・中学生向け教育・啓蒙活動 支援



■「もしも新聞」に全面掲載



■「おしごと年鑑」にホームセンターを紹介



- 大阪府下の全公立・私立小学校の児童へ配布する危機管理啓発媒体「もしも新聞」の発行協力を通して、様々な危機管理教育を支援
- 朝日新聞社発行の全国の小・中学生向けキャリア教育読本「おしごと年鑑」の記事作成を通して、将来のキャリア教育を支援

ESGに関する取り組みⅢ



分野	重要課題	取り組み内容	SDGsとの関連
E (環境)	森林の保全	森林保全活動「コーナンDIYの森」(写真①)	7 持続可能なエネルギー, 13 気候変動, 15 陸域生態系保護
	廃棄物とリサイクル	段ボール循環型リサイクル「緊急用簡易段ボールベッド」(写真②)	7 持続可能なエネルギー, 12 持続可能な消費と生産, 13 気候変動
	環境への配慮	堺市域における使い捨てプラスチック削減に関する協定(写真③)	12 持続可能な消費と生産, 13 気候変動, 14 海洋資源
	CO2の削減	タブレット使用による電力使用量と省エネ方策の見える化	7 持続可能なエネルギー, 12 持続可能な消費と生産, 13 気候変動



①コーナンDIYの森



②緊急用簡易ダンボールベッド



③堺市長と協定締結式

ESGに関する取り組みⅣ



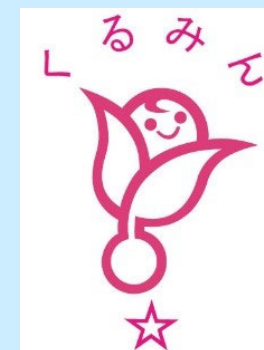
分野	重要課題	取り組み内容	SDGsとの関連
S (社会)	教育への支援	「大阪教育ゆめ基金」「堺市子ども教育ゆめ基金」への寄付 (写真①)	4 質の高い教育をみんなに、10 人や国々の間で公平な機会を
	地域社会への貢献	自治体との大規模災害時等における物資供給に関する協定 (写真②)	11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動に具体的な対策を
	ダイバーシティの推進	子育てサポート企業「くるみん」認定 (写真③)	5 女性活躍推進、8 経済の持続可能な成長
G (ガバナンス)	コーポレート・ガバナンス	取締役の1/3以上が社外取締役 (社内取締役8名、社外取締役5名)	16 公正な裁判



①大阪府 感謝状贈呈式



②伊賀市 協定調印式



③「くるみん」認定

2022年2月期

決算説明会

第45期 第2四半期
(2021年3月1日～2021年8月31日)

補足資料

01.損益計算書（連結）



項目 (百万円)	2020年2月期 第2四半期			2021年2月期 第2四半期			2022年2月期 第2四半期		
	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比
売上高	177,164	109.5%	-	222,073	125.3%	-	218,972	98.6%	-
既存店売上高*	163,002	101.1%	-	200,095	115.3%	-	211,981	95.8%	-
営業収入	7,284	105.4%	-	7,405	101.7%	-	7,702	104.0%	-
営業収益	184,448	109.3%	-	229,479	124.4%	-	226,675	98.8%	-
売上総利益	65,468	108.1%	36.95%	84,534	129.1%	38.07%	82,957	98.1%	37.88%
販売管理費	61,049	107.7%	34.5%	70,401	115.3%	31.7%	74,629	106.0%	34.1%
営業利益	11,703	108.5%	6.6%	21,539	184.0%	9.7%	16,030	74.4%	7.3%
営業外収支	△ 463	-	-	△ 705	-	-	△ 875	-	-
経常利益	11,240	115.2%	6.3%	20,834	185.4%	9.4%	15,154	72.7%	6.9%
特別損益	△ 1,616	-	-	△ 2,334	-	-	△ 64	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,421	124.8%	3.6%	12,690	197.6%	5.7%	10,117	79.7%	4.6%

* 各期において開店から13か月以上経過した店舗を既存店とみなし、その売上実績及び前年同期比較

02.販売管理費（連結） 他



項目 (百万円)	2020年2月期 第2四半期			2021年2月期 第2四半期			2022年2月期 第2四半期		
	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比	実績	前年同期比	売上比
人件費	19,813	112.5%	11.2%	23,952	120.9%	10.8%	25,277	105.5%	11.5%
賃借料	20,355	105.1%	11.5%	22,307	109.6%	10.0%	23,035	103.3%	10.5%
減価償却費 (のれん償却含)	5,589	109.8%	3.2%	6,594	118.0%	3.0%	6,975	105.8%	3.2%
その他販管費	15,292	104.3%	8.6%	17,546	114.8%	7.9%	19,341	110.2%	8.8%
計	61,049	107.7%	34.5%	70,401	115.3%	31.7%	74,629	106.0%	34.1%

項目 (百万円)	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比	実績	前年同期比
自己資本比率	32.9%	△0.9pt	33.2%	0.3pt	34.2%	1.0pt
有利子負債	160,491	108.4%	155,410	96.8%	166,510	107.1%
1株当たり 四半期利益	186.27円	37.06円	373.56円	187.29円	313.27円	△60.29円

03.貸借対照表（連結）



科目（百万円）	2020年2月期	増減	2021年2月期	増減	2022年2月期 第2四半期	増減
流動資産計	106,873	19,059	119,422	12,549	127,492	8,069
現金及び預金	11,978	4,119	14,681	2,703	12,533	△2,148
売掛金	7,958	3,055	8,569	610	11,588	3,019
商品及び製品	78,519	10,124	88,245	9,725	93,855	5,610
固定資産合計	271,389	39,239	275,673	4,283	275,639	△33
有形固定資産	185,009	9,976	189,767	4,758	188,996	△771
無形固定資産	30,781	24,408	28,793	△1,987	28,669	△124
資産合計	378,263	58,299	395,095	16,832	403,131	8,035
流動負債計	102,045	25,419	104,665	2,619	107,343	2,677
買掛金	37,418	11,395	40,970	3,552	42,700	1,729
短期借入金	14,987	14,037	6,437	△8,550	12,312	5,875
1年内返済長期借入金	26,846	△2,528	26,113	△733	25,320	△792
固定負債合計	152,136	23,098	157,143	5,006	157,844	701
長期借入金	81,634	12,961	85,941	4,307	87,990	2,049
商品自主回収引当金	847	△218	757	△90	710	△47
純資産合計	124,080	9,781	133,287	9,206	137,943	4,656
負債純資産合計	378,263	58,299	395,095	16,832	403,131	8,035

04.商品部門別 売上高（連結/コーナン単体）



■ 連結

商品部門 (百万円)	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期	
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比
ホームインプローブメント (DIY用品)	77,777	117.7%	99,595	128.1%	103,562	104.0%
ハウスキーピング (家庭用品)	63,948	102.9%	79,848	124.9%	73,318	91.8%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	30,832	102.3%	35,359	114.7%	35,705	101.0%
その他 (100円ショップ・灯油・自販機など)	4,605	131.3%	7,269	157.8%	6,387	87.9%
合計	177,164	109.5%	222,073	125.3%	218,972	98.6%

■ コーナン単体

商品部門 (百万円)	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期	
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比
ホームインプローブメント (DIY用品)	67,519	106.0%	80,071	118.6%	83,125	103.8%
ハウスキーピング (家庭用品)	61,963	100.8%	76,185	123.0%	69,453	91.2%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	30,549	102.3%	35,039	114.7%	35,408	101.1%
その他 (100円ショップ・灯油・自販機など)	4,940	133.9%	8,339	168.8%	7,928	95.1%
合計	164,972	103.9%	199,635	121.0%	195,916	98.1%

05.商品部門別 粗利益高（率）/商品回転率 コーナン単体



■粗利益高（率）/コーナン単体

商品部門 (百万円)	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期	
	粗利益高	粗利益率	粗利益高	粗利益率	粗利益高	粗利益率
ホームインブルーブメント (DIY用品)	26,272	38.91%	32,753	40.91%	33,683	40.52%
ハウスキーピング (家庭用品)	22,447	36.23%	28,795	37.80%	26,101	37.58%
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	11,324	37.07%	13,202	37.68%	13,306	37.58%
その他 (100円ショップ・灯油・自販機など)	1,689	34.21%	2,421	29.03%	2,393	30.19%
合計	61,734	37.42%	77,172	38.66%	75,485	38.53%

■商品回転率/コーナン単体

商品部門 (単位：回)	2020年2月期 第2四半期		2021年2月期 第2四半期		2022年2月期 第2四半期	
	商品回転率	前年同期比	商品回転率	前年同期比	商品回転率	前年同期比
ホームインブルーブメント (DIY用品)	2.56	△0.08	2.74	0.18	2.53	△0.21
ハウスキーピング (家庭用品)	3.20	△0.27	3.76	0.56	2.94	△0.82
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	3.87	△0.29	4.43	0.56	4.22	△0.21
その他 (100円ショップ・灯油・自販機など)	4.63	1.20	8.10	3.47	6.64	△1.46
合計	3.02	△0.16	3.44	0.42	2.98	△0.46

06.PB商品部門別 売上高（連結・コーナン単体）



■ 連結

商品部門 (百万円)	2020年2月期 第2四半期			2021年2月期 第2四半期			2022年2月期 第2四半期		
	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差
ホームインブルーメント (DIY用品)	19,767	29.2%	△1.9pt	25,090	28.1%	△1.1pt	27,320	29.9%	1.8pt
ハウスキーピング (家庭用品)	19,938	33.4%	△0.7pt	25,407	33.3%	△0.1pt	24,996	35.6%	2.3pt
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	9,693	35.8%	△1.7pt	11,313	37.5%	1.7pt	11,766	39.0%	1.5pt
合計	49,400	32.0%	△1.4pt	61,810	31.6%	△0.4pt	64,083	33.4%	1.8pt

■ コーナン単体

商品部門 (百万円)	2020年2月期 第2四半期			2021年2月期 第2四半期			2022年2月期 第2四半期		
	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差	PB売上高	PB売上構成比	構成比前年差
ホームインブルーメント (DIY用品)	19,423	31.3%	△0.6pt	24,191	32.4%	1.1pt	26,275	34.3%	1.9pt
ハウスキーピング (家庭用品)	19,735	33.5%	△0.7pt	25,100	34.5%	1.0pt	24,710	37.2%	2.7pt
ペット・レジャー (ペット・レジャー用品)	9,628	36.0%	△1.7pt	11,227	37.6%	1.6pt	11,686	39.1%	1.5pt
合計	48,786	33.0%	△0.9pt	60,520	34.1%	1.1pt	62,672	36.2%	2.1pt

※連結・単体共に、リフォーム、100円ショップ、フード・酒類等を除いて、部門売上高構成比を算出

07.事業会社 業態別実績



会社名 (百万円)	業態	2020年2月期 第2四半期			2021年2月期 第2四半期			2022年2月期 第2四半期		
		売上高	前年 同期比	粗利益率	売上高	前年 同期比	粗利益率	売上高	前年 同期比	粗利益率
コーナン	HC	137,023	101.4%	38.14%	167,221	122.0%	39.53%	158,774	94.9%	39.34%
	PRO	26,129	117.1%	34.03%	29,756	113.9%	34.71%	33,413	112.3%	35.82%
	その他*	1,820	-	-	2,658	-	-	3,728	-	-
	計	164,972	103.9%	37.42%	199,635	121.0%	38.66%	195,916	98.1%	38.53%
ビーバートザン	HC	1,824	94.5%	34.68%	1,938	106.3%	36.68%	1,666	86.0%	35.15%
	PRO	1,405	106.6%	30.61%	1,562	111.1%	31.36%	1,503	96.2%	29.75%
	その他*	31	-	-	32	-	-	34	-	-
	計	3,260	98.8%	33.03%	3,532	108.3%	37.92%	3,204	90.7%	33.33%
建デポ	PRO	8,855	-	28.62%	18,899	217.0%	30.37%	20,127	106.5%	30.43%
	その他*	-	-	-	318	-	-	422	-	-
	計	8,855	-	28.62%	19,217	-	30.14%	20,549	106.9%	29.99%
コーナンベトナム	計	466	-	29.16%	852	182.7%	30.24%	976	114.5%	27.20%
連結調整		△391	-	-	△1,165	-	-	△1,674	-	-
連結合計	計	177,164	109.5%	36.95%	222,073	125.3%	38.07%	218,972	98.6%	37.88%

*その他：EC、他社への商品供給（自社グループ内含む）等

08.店舗数（2021年8月末時点）



	業態	2020年2月期末			2021年2月期末			2022年2月期 第2四半期		
		出店	退店	店舗数	出店	退店	店舗数	出店	退店	店舗数
コーナン	HC	17	3	289	9	0	298	6	2	302
	PRO	12	0	83	15	0	98	4	1	101
	CAMP DEPOT	-	-	-	1	0	1	2	0	3
	計	29	3	372	25	0	397	12	3	406
ビーバートザン	HC	0	0	6	0	0	6	0	0	6
	PRO	0	0	4	0	0	4	0	0	4
	計	0	0	10	0	0	10	0	0	10
建デポ		0	0	66	0	0	66	1	1	66
コーナンベトナム		3	0	5	3	0	8	0	0	8
合計	計	32	3	453	28	0	481	13	4	490



【見通しに関する注意事項】

当社が開示する情報の中には、将来の見通しに関する記述が含まれている場合があります。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した仮定に基づくほか、様々なリスクや不確定・不確実性を含んでおります。したがって、現実の業績は当社の見込みとは異なる可能性があります。